

事務事業評価表(既存事業)

コード 8-4-3	事務事業名 道路台帳整備事業	所管部課 都市整備部道路管理課
--------------	-------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 市の基本となる地図を作成し、道路管理事務を円滑にする。	総合計画上の位置づけ (政策)安全で快適に暮らすまちづくり (施策)道路・交通の整備(安1-2) (主要施策)道路台帳の整備
	実施内容、実施方法 現況平面図、調書及び道路管理システムを作成する。	根拠法令等 道路法第28条
	事業開始時期 平成 15 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )

評価指標の設定	活動指標名 道路台帳成果品	活動指標の考え方(定義) 道路台帳で作成する8種類の成果品
	成果指標名 窓口対応及び待ち時間の短縮	成果指標の考え方(定義) 道路台帳作成前との比較で待ち時間を半減させる(目標5分)

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度
事務事業データ	事業費(A)		0	30,450	56,700	54,600
	国庫支出金	千円				
	都支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源			30,450	56,700	54,600
	所要人員(B)	人		0.4	0.4	0.4
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	3,309	3,331	3,331
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	33,759	60,031	57,931
	単位当たりコスト (E)=(D)/(成果品数)	千円	0	33,759	12,006	
歳入	千円					
活動指標	目標値	種類			5	2
	実績値	種類		1	5	
活動指標	目標値					
	実績値					
成果指標	目標値	分			7	5
	実績値	分		10	6	
成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	パソコン上で住所検索ができるため、調査地検索に要する時間が短縮されてきている
	国・都・他市・民間等 における類似事業	道路管理者に法律で整備が義務付けられている
	運営上の制約条件・ 外部要因等	内部資料用に作成されている図面等に記載されている個人情報の管理

コード 8-4-3	事務事業名 道路台帳整備事業	所管部課 都市整備部道路管理課
--------------	-------------------	--------------------

事業所管部評価	項目	評価結果	判断理由、説明等
	実績	<input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	成果指標の目標値に対し、順調に待ち時間が短縮されてきている。
	必要性	<input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	道路台帳は道路法により義務付けられており、調書も含め早急に整備を進める必要がある。
	効率性	<input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	道路台帳は庁内パソコンのサーバーを使用しているため、月末等で庁内でのパソコン使用頻度が多い時期には、画面表示までに要する時間が通常より長くなる場合がある。今後、庁内ネットワークの改善が進めば、待ち時間のさらなる短縮が望める。
	公平性	<input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	窓口来庁者には、必要があればパソコン画面上もしくは紙ベースで道路台帳の確認をしていただいております、公平性に特に問題はない。
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	今年度で本整備事業が完了する予定であるが、次年度以降も今回整備した道路台帳の補正は必要となる。

17年度における改善点	特になし
-------------	------

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。